



た児童福祉法24条は、市町村の保育実施義務を大きく後退させると言わざるを得ない。

この改正が、市町村の保育実施義務を軽減させ、市町村の果たすべき責任の内容を大きく変えてしまわないか。本市の対応を伺う。

▲企画財政部長 3月に提出された修正後可決された児童福祉法では、市町村は保育を必要とする場合において保育しなければならぬと規定され、「保育に欠ける」から「保育を必要とする」に変更された。市町村による保育実施義務については引き続き児童福祉法に盛り込まれており、子ども・子育て支援法では、市町村に5年を1期とする子ども・子育て支援事業計画の策定が義務づけられ、区域ごとの教育、保育に関する必要利用定員総数や、その提供体制を定

めることとなっている。

このことから、市町村の責任が後退するものとは考えていない。引き続き法令などにのっとり、子供たちの視点に立ち、質の高い就学前教育、保育を提供してまいりたい。

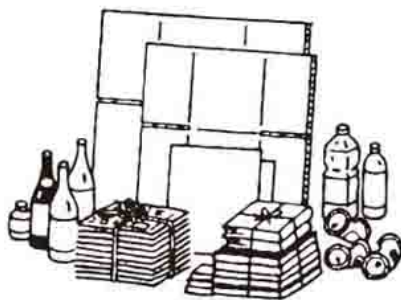
資源ごみ持ち去り 条例化対応を

□内田議員 平成21年12月に「資源ごみ持ち去り防止要綱」を策定し、対策を講じてきたが、どのような成果が出たか。全国で多くの自治体が罰則を盛り込んだ条例を制定しているが、本市でも必要ではないか。条例制定を含めた対策、研究は進んでいるか。

▲生活環境部長 要綱制定後、持ち去り禁止の看板を作成し、設置要望があるステーションに掲示し、職員によるパトロールを月平均7回ほど実施してきた。また、広報やホームページで盗難防止のために資源物の出しの徹底や、盗難情報の提供をしている。
要綱策定後1年ほどは資源物の収集量は増加傾向にあった

が、今年度に入って前年比約10%の減少傾向となっている。そこで、今年度からパトロールの回数を増やした。しかし、資源物を無断で持ち去る行為がおさまる気配はなく、要綱による取り締まりの限界も感じている。

今後、市民の皆様の努力を無にしないためにも一歩進めて持ち去りを禁止し、罰則規定を設けた条例改正を検討していく。



人権侵害事件 市の認識と対応は

□岡田議員 法務にかかわる特定8業種や警察官、ハローワーク職員による職務上権限を悪用した人権侵害事件が発生している。この内容について、市の現状把握と今後のあり方を問う。

▲生活環境部長 本市でも11件の不正請求事件があった。住民票などを不正に取得された方については、戸別訪問などで不正取得の事実をお知らせし、事件の概要と被害状況について説明した。住民票などを本人の代理人、または第三者に交付したとき、事前に登録した本人にその事実を知らせる本人通知制度を活用して、人権侵害事件発生を抑制したい。

▲総務部長 人権啓発などに関する情報提供に努めるとともに、臨時職員も含めた市職員と市民意識の向上に向けて、人権問題並びに個人情報保護に対するより一層の教育、啓発を進めなければならぬと考えている。市では問題が発生した場合、担当課、人権課、行政管理課など関連する部や課による対策会議を立ち上げ、全庁的に取り組む。

議会だよりは、議員の質問の中から1項目を選び、質問・答弁の内容を要約のうえ掲載しています。



中心市街地活性化や 消防業務など

都市経済委員会

日時 7月18日～20日

大津市では「中心市街地活性化」の研修。地域の個性と魅力を高めるために7つの核を設定し、地域特性に応じて機能充実を図るなど、コンパクトで活力ある市街地を目指していた。

近江八幡市では「かわらミュージアム・白雲館」などを研修。近江八幡は自然の恵みや風景、文化、人の暮らしが魅力

教育のクラウドや 幼保一体化の取り組み

教育民生委員会

日時 7月11日～13日

大垣市は「子育て日本一のまちづくり」を目指し、子育て支援部で行政窓口を一本化して、幼保園として短時間保育（幼稚園）、長時間保育（保育所）の併設型を実践している。「保護者の就労にかかわりなく、就学前の子どもは保育・教育の機会を等しく与えられ、発達段階に合わせて、より望ましい発達を



大津市で説明を受ける

出す「風情」ある観光地。同館は、文化と産業の融合した独自性を発揮し、年間約330万人の誘客資源として近江八幡の魅力を高めている。

金沢市では「消防通信指令業務の共同運用」の研修。金沢市



赤坂幼保園（大垣市）

促すべきである」との理念で展開している施策は、大いに参考になった。

「教育クラウド」の先進地・富士市では、子どもたちと向き合う時間を確保するために、学

を中心とした2市2町は、消防局、各消防本部が独立しながら大規模災害時に効果的に対応できるそうだ。

今回の研修を参考に、今後とも取り組んでまいりたい。



消防指令センター（金沢市）

行政視察報告

校現場のOA化を進め、校務の効率化を図っている。

本市でも、教育現場の課題は喫緊の課題であり、今回の視察を基に、早急に検討を進めていかなければならないと感じた。



安城保育園（安城市）

議会の動き 7・8・9月

- 7月 ▼9日 議会改革特別委員会 ▼17日 広報広聴委員会 ▼30日 行財政対策特別委員会 ▼31日 教育民生委員会協議会
- 8月 ▼2日 議会改革特別委員会 ▼6日 議会運営委員会 ▼8日 各派会長会、広報広聴委員会 ▼17日 各派会長会
- 23日 議会運営委員会 ▼29日 生活環境委員会視察 ▼31日 全員協議会、9月定例会初日（9月20日まで）、一般会計決算特別委員会、企業会計決算特別委員会
- 9月 ▼4日 広報広聴委員会 ▼11日 都市経済委員会、教育民生委員会 ▼12日 生活環境委員会、総務委員会 ▼20日 全員協議会、議会運営委員会 ▼24日 企業決算特別委員会 ▼26日 一般会計決算特別委員会 ▼27日 一般会計決算特別委員会

自治会活性化や スポーツ推進など

生活環境委員会

日時 7月11日～13日

磐田市では自治会の活性化について研修したが、磐田市はコミュニティ制ではなく、市内全体が自治会組織となっており、行政情報の伝達も円滑に行われていた。今後、減少する本市自治会運営に研修成果を反映したいと考えている。

熊谷市ではスポーツ振興施策について研修。振興計画、総合

定住自立圏構想や 公文書館など

総務委員会

日時 7月11日～13日

定住自立圏構想で先行している刈谷市では、市の総合病院と圏域内の診療所をオンラインでつなぎ、地域の病診連携を推進するなど、医療面などで大きな効果が期待できるそうだ。

久喜市は平成5年に公文書館を開館。歴史的価値のある公文書などの保存、利用、公開に努め、地域文化創造の拠点として



磐田市で説明を受ける

型地域スポーツクラブ、推進委員の役割などについて説明を受けた。本市スポーツ推進ビジョンや基本計画、施設整備計画に成果を反映したい。

沼津市では水道事業の運営や

市民に親しまれている。保存年限3年以上のすべての公文書を館内の中間庫に保存することで、文書の散逸、廃棄を防いでいた。企画展を毎年実施しているのも特徴。公文書館の重要性を一層認識した。



刈谷市での研修風景

料金改定方法、滞納者対策について研修を受けた。住民に理解を得るための手法について詳しく説明を受けた。本市の料金体制見直し時に反映したい。

3市とも地域に見合った施策を行っていた。



熊谷ラグビー場(熊谷市)



公文書館の見学(久喜市)

日本モーターボート競走会では、業務内容やボートレース場への来場促進策などについて説明を受けた。

今後、研修の成果を定住自立圏構想や審議などに活かしていきたい。

空き家対策を視察

生活環境委員会

生活環境委員会では、昨年度より空き家等の適正管理について研究し、その成果を23年12月定例会でまとめ、市長に提言を行った(議会だより39号参照)。

空き家の管理が社会問題となりつつある現在、空き家等の適正管理に関する条例を制定する自治体が増えている。多度津町でも「空き家等適正管理条例」が施行されたので、委員会で8月29日に視察を行った。

町長や関係課長から条例制定の経緯や条例の出身、成果などについて説明を受け、問題点や課題などを探った。

今後さらさら研究を進めてみたい。



多度津町長から説明を受ける



決算について厳しくチェック

決算特別委員会って なあに

うちっ娘



9月議会って「決算特別委員会」があるらしいわね。
でも、いったいどんなことをする委員会なの？

じゅうじゅう



9月定例会では、市長から前年度の「決算認定議案」が出されるのじゃ。そこで議会は「決算特別委員会」を設置し、決算について事業の成果や無駄なお金が使われていないかなど、適切にお金が使われたかを時間をかけて審査し、決算認定を行うのじゃ。

これは議会のチェック機能の一つで、丸亀市議会では一般会計決算特別委員会と企業会計決算特別委員会に付託され、12月定例会までに審査するのじゃ。



平成23年度決算書

決算特別委員会 Q&A

- Q** 委員には誰がなるの？
A 議長や副議長などを除いて、一般会計は10人。企業会計は9人で構成されます。
- Q** 委員会はいつやるの？
A 9月定例会後から12月定例会までに、5日かけて慎重に審査します。
- Q** 審査の結果、問題があった場合は？
A 決算特別委員会で審査し、問題があった場合には認定しないこともあり、これを「不認定」といいます。

編集後記

9月定例会では、5氏が一般質問で教育問題を取り上げた。教育の重要性はいつの時代も変わりない。大津での事象や2学期制から3学期制への移行など、教育委員会を挙げての奮闘を期待したい。

電力不足が早くから喧伝され、どんな夏になるのかと心配されたが、雨も降り渇水もなく、安穩であった。台風17号も雨だけで、中秋の名月は見られなかったが、つくづく中讃地域の自然のやさしさに感謝した。とはいえ、地震だけは別物であると要覚悟。

広聴広報委員 三谷 節三

議会を 見に来ませんか

本市議会では、定例会が3月、6月、9月、12月の年4回開催され、本会議は通常午前10時に開会します。
会議の当日、手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

(TEL 24-8828)